

Scope 48

名城大学理工学部後援会 会報誌 スコープ 2021



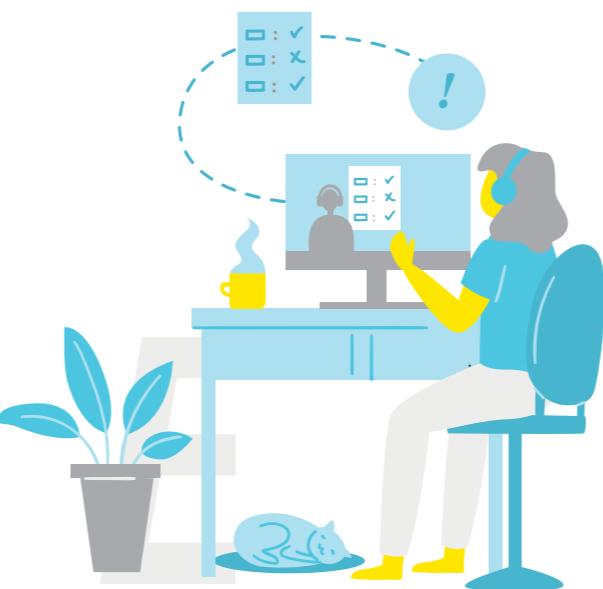
REMOTE



コロナ禍で加速した「リモート講義」とは

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、名城大学では2020年4月20日から遠隔でのリモート講義をスタートしました。緊急事態宣言の解除後、教室や研究室に入る人数の制限やマスクの着用、アルコール消毒など、できる限りの感染症対策を行いながら実験や実習科目に限って対面講義を再開しました。昨年後期からは通常の対面講義とリモート講義を併用する形で授業を行っています。

この一年余りのコロナ禍、リモート講義と対面講義の併用を経験した中で、「これからの大学教育のあり方」などについて、理工学部の教員3名と実際に昨年から講義を受けてきた学生2名に、それぞれの立場でお話しいただきました。



○ 令和3年7月15日(木)タワー75にて取材。
○ 新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスクを着用し、3密を回避した環境で座談会を行いました。

Scope 48

名城大学理工学部後援会 会報誌 **Scope** 2021

P02 特集1

REMOTE

- コロナ禍で加速した「リモート講義」とは

P07 特集2

COVID-19 2020-2021

- 本学の新型コロナウイルス対応の経緯
- 新型コロナウイルスを取り巻く社会情勢

P09 11学科の学びと教養教育のご紹介

理工学部 2021

P15 理工ロマンの旅 vol.9 【電気電子工学科】 ラジオの誕生と鉱石ラジオのしくみ

P17 卒業生インタビュー

P18 理工学部後援会の活動

P19 フレッシュマンセミナー

P21 ご父母のための進路セミナー

P24 大学生について知りたい こんな大学生活を送っています!

P25 地区懇談会

P29 家庭教育支援セミナー

P30 家庭に活かす心理学講座

P31 学生奨励表彰式

P33 その他の活動紹介

会報「Scope」のバックナンバーが見られます！



名城大学理工学部後援会

公式HP <https://www.meijo-rikokoen.jp/>



大野さん 私の場合、一年生だったので課題は少なめだったと思います。登下校の時間がからなかつた分、自分の時間を多く取っていました。ただ実際には持て余してしまって、あまり有効活用はできていなかつたと思います。



石田さん リモートで送られてきた資料を読んで課題をやるとなると、資料だけでは理解しきれない部分を教科書などを使って調べたり、友だちに聞いたりするので、勉強にかける時間は意外とかかっていまして。毎日3～4コマ履修していて、ほぼすべての講義で課題があつたので、対面講義のときより忙しかった感覚があります。ただ私は就活があったので、オンラインマンドの講義を受ける時間を自分で選べるというのはメリットとして大きく、就活のために講義を休まずに済みました。

山田さん リモート講義が始まってすぐの頃は、資料だけが送られてきて学生がレポートを書いて提出するという講義がほとんどでしたが、それがだんだんミーティングアプリを使ったり、資料に加えて動画での解説がある講義が増えています。さらに、特に重要な

山田先生 コロナ禍で余儀なく遠隔講義に切り替えざるを得なくなつたわけですが、Web Class の掲示板やメールでの質問は、昨年よりはるかに量が増えていましたし、教員・学生ともにリモートに慣れてくれたんでしょうね。

村本先生 教員も最初は自宅でリモート用の資料を四苦八苦しながら作っていましたが、一年たつてそれなりに使えるように慣れることができたところです。

学生と教員、 コロナ禍における それぞれの一年

なポイントを交えた解説があるといな
と感じました。



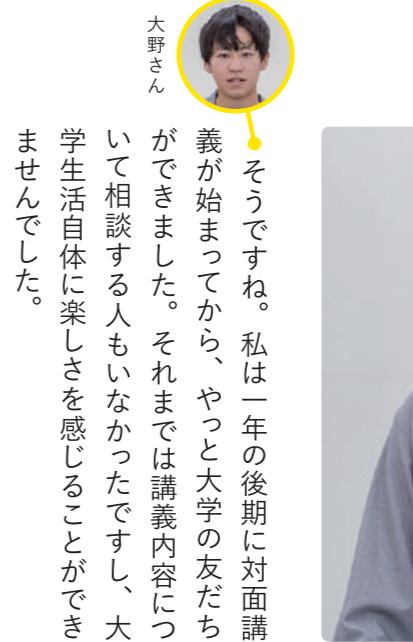
昨年度はコロナにより大学が閉鎖され、学生だけでなく教員も大学に来られなくなりました。名城大学ではインターネット上で教材を提供し、成績の集計などができる Web Class というシステムがあり、他大学と比べて基盤は整っていたといえるでしょう。

大野さん 私たち二年生は、昨年大学に入学してすぐにリモート講義が始まって、実験などもないので前期はまったく大学に通えませんでした。そもそも大学の講義がどういうものかも理解できていない状態で、自宅で勉強を進めていくことに苦労しました。



齊藤先生 初期のリモート講義では、動画も何もなく課題を提出する形式で資料ばかり送られてきました。一限から四限まであれば一日中かかるてしまい、他に何もできない状況だったと思います。リモートへの対応もすぐにできた学生と、時間がかかった学生もいたでしょう。

山田先生 確かに当時の一年生は大変な状況でしたね。入学早々、十分なオリエンテーション



大野さん そうですね。私は一年の後期に対面講義が始まってから、やっと大学の友だちがきました。それまでは講義内容について相談する人もいなかつたですし、大学生生活に楽しさを感じることができます。

山田先生

山田先生 当時の一年生は友だちを作つて横のネットワークを広げるタイミングがなかつたでしょうね。リモートだから孤立感があるというわけではなく、相談する人がいるかないかは重要なことだったでしょうね。新入生は全然友だちができるない状況で、自分だけで学習しないといけなかつたから大変だったと思います。

リモート講義を受けられるというメリットはどれくらい感じましたか？

大野さん 同じリモート講義でも、他大学の友だちの場合、学生側もカメラを使って先生に顔を見せながら講義をするという形式で受けているそうです。資料や動画を見て課題をするという形式に比べると、緊張感があつて講義時間内にしっかり勉強できるという実感はあるかもしれません。

リモート講義への 戸惑いと期待

大野さん いかかという気の緩みのようなものが出てきやすいように思います。

山田さん 同じリモート講義は、アクセスすれば何度でも見られるというのはメリットではあります。そのときにわからなくても、自分が時間を取れるときに繰り返し見ることができるので、たとえばモート講義の期間が長期になれば、慣れていく分、緊張感を維持するのはすごく難しいというのもよく理解できます。

石田さん そうですね。私が受けていたリモート講義は、ほとんどは一週間以内に掲示板に感想なり質問なりを投稿するという形式でした。当日にリアルタイムで受けなくてもいいというメリットもあるんですが、うつかり期限を過ぎてしまいそうになることもあります。

大野さん ただ、そのような緊張感があります。リモートで資料や動画を何度も見直すことができるので、テスト前にもう一度見れば

も受けられないままリモート講義になってしまったので、相談する友だちがないという学生も多かったです。

なポイントを交えた解説があるといな
と感じました。

リモート講義は、ほんんどは一週間以内に掲示板に感想なり質問なりを投稿するという形式でした。当日にリアルタイムで受けなくてもいいというメリットもあるんですが、うつかり期限を過ぎてしまいそうになることもあります。

学生をフォローするわけではありませんが、教員は自分の科目だけを考えています。一生懸命になってしまふところがあります。学生は渡された資料を家で見ながら課題をしますが、一限目から四限目まで全部入っていることもある。それを一人でやるのは結構な時間を取りられるしきついはずです。

Web Class でレポートを出してもらつても、締め切り日の23時台に駆け込みでどんどん送られてきます。ギリギリまでやつてあるからそくなってしまふんでしょう。

一般的な学問の基礎的な知識であれば、大学に来なくても得られるようになります。大学も資料を作つて、映像を作つて、それに講義を任せることもできる。そのなかで大学としての価値は、他の学生と対話や議論をしながら知識を深めたり、教員は学生に対しプラスアルファを提供していくことがあります。大学に

a after コロナの 大学教育のあり方



しながらやつてある姿を目にします。リモートだと友だちや教員と対話しながら理解を深めることがしにくいので、習得に差が生まれるのでしょう。

私たちの世代だと、社会人は9時には会社に行って定時に仕事を終わらせて帰るという、規則正しい生活をするものだ、という考えが定着しています。しかし、現代の職場ではフレックス制度もあるし、自分の都合に合わせて出勤する形態もあるなかで、やっぱり規則正しくしなければ、という意識はありますか？

規則正しい生活をしたほうがいいとは思っています。私は朝が弱いので、一限目がある日はがんばって起きて行くんですが、リモートだとゆっくりになってしまします。大学に行かなくていいとなると起きられないというのはありますね。

Web Class でレポートを出してもらつても、締め切り日の23時台に駆け込みでどんどん送られてきます。ギリギリまでやつてあるからそくなってしまふんでしょう。

学生をフォローするわけではありませんが、教員は自分の科目だけを考えています。一生懸命になてしまふところがあります。学生は渡された資料を家で見ながら課題をしますが、一限目から四限目まで全部入っていることがある。それを一人でやるのは結構な時間を取られるしきついはずです。

学生をフォローするわけではありませんが、教員は自分の科目だけを考えています。一生懸命になてしまふところがあります。学生は渡された資料を家で見ながら課題をしますが、一限目から四限目まで全部入っていることがある。それを一人でやるのは結構な時間を取られるしきついはずです。



一般的な学問の基礎的な知識であれば、大学に来なくても得られるようになります。大学も資料を作つて、映像を作つて、それに講義を任せることもできる。

そのなかで大学としての価値は、他の学生と対話や議論をしながら知識を深めたり、教員は学生に対しプラスアルファを提供していくことがあります。大学に



現地で同じ位の年齢の学生と交流するこども、留学で得られる良い経験ですかね。ARやVRを使ったバーチャル留学のサービスでもそれなりに良い体験ができると思いますが、教育の現場において



人との関わりということで、例えば、サークル活動や留学などを通じて学ぶことはたくさんあると思います。大学に入って最初の春休みにイギリス留学に行きましたが、コロナ禍の今だと海外に行くのは難しい状況です。しかし、最近はオンライン留学といった企画がありますが、やはり現地に行って雰囲気を感じたり、食事をしたり、会話をしたりした方が得るものは多いと思います。

大学教育では、リアルに何かを感じることと、人と人とのインタラクションが大切なことだと考えます。学生にもその経験が重要であるという意識は持つておいてほしい。だから大学に行って勉強するんだと。デジタルツールをあまり推進めると、大学にいかなくともいいといふ状況にこちらが追い込むことになるので、そこは気をつけないといけないところです。

通常時間をもつたないと感じるなら、本を読んだり有効活用する方法はありますからね。

リモートでは自宅に集中できる環境があるかどうかも重要ですね。机に向かう空間もそうですが、通信環境の安定性だとか、通信の容量制限だとか。一年生はパソコンを買わないといけなかつたりすることもあります。ただ今年は、昨年ほどはバタバタしていない印象で、保護者の方も含めて必要であると理解していただき、リモート環境を準備いただけたものと感謝しております。

ちなみにリモート講義と対面講義ではどちらがやりやすかったですか？



私も教員の立場として、やはりまだリモートでは話が通じにくく感じます。対面講義のように先生に質問したり、近くの学生と確認しあう機会がないことも影響しているかもしれません。

また、演習でプログラムをつくったりしますが、これはリモートでもできる内容です。しかし実験というのは、失敗することに意味があるというところがあります。学生のうちに失敗をどれだけできるかが重要で、その点においてはやはり対面での講義が必要だと感じます。

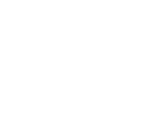


私は今年になって学生からレポートを出してもらったときに、対面とリモートの差をすごく感じました。リモートの場合はとりあえず自分一人で考えようとしても用いられるかもしれません。リモートが発展していくなかで、有効に使う方法を模索していくことになるでしょう。

例えば、留学する前にリモートで相手の先生に指導していただく、といった使い方はできるでしょう。相手の大学と連携すれば、実際に講義を聞いてみたり、事前学習のような事はサポートできるだろうと思います。海外の大学の入試などにも用いられるかもしれません。リモートが発展していくなかで、有効に使う方法を模索していくことになるでしょう。



私は今年になって学生からレポートを出してもらったときに、対面とリモートの差をすごく感じました。リモートの場合はとりあえず自分一人で考えようとしても用いられるかもしれません。リモートが発展していくなかで、有効に使う方法を模索していくことになるでしょう。



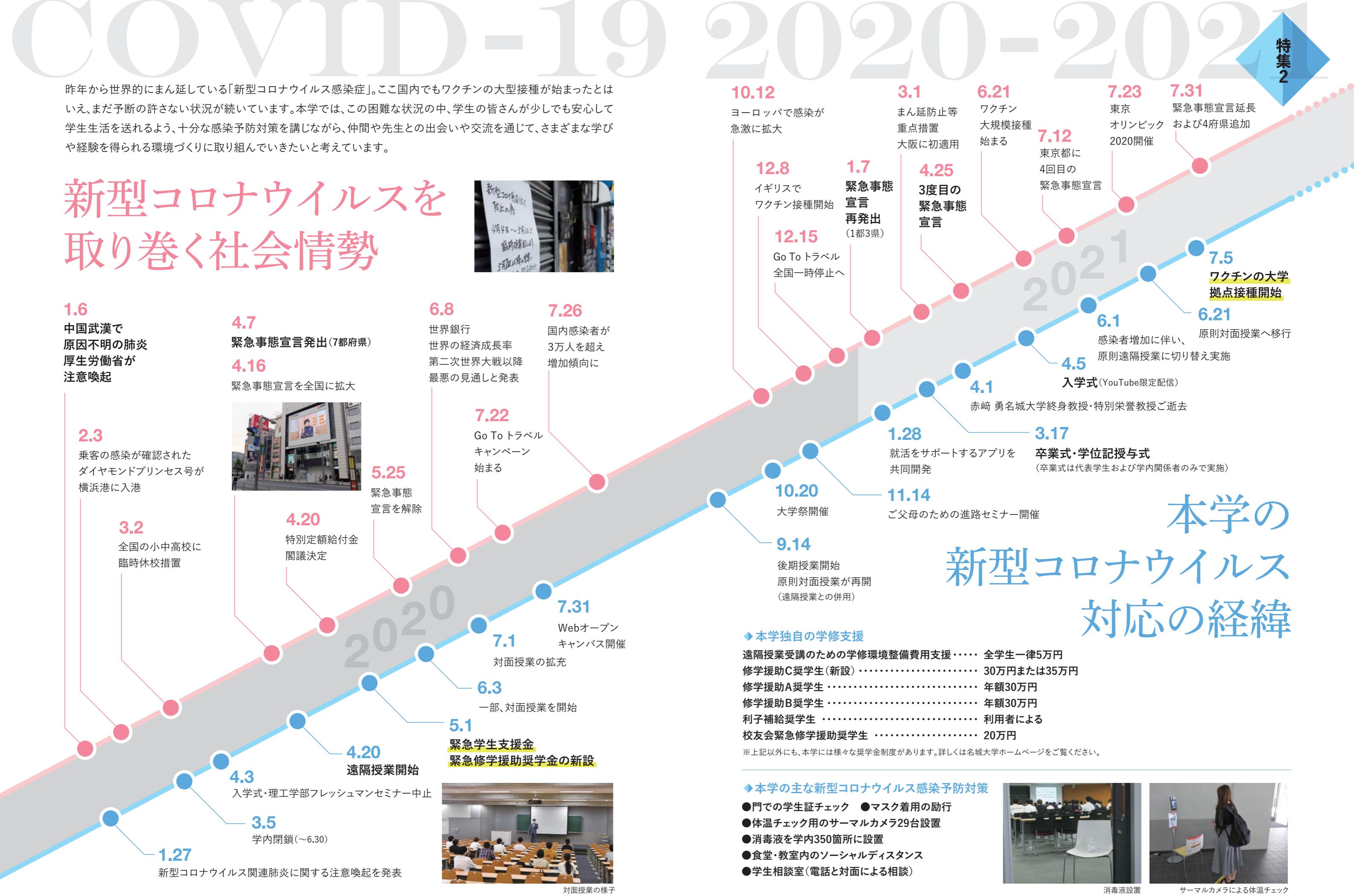
Web Class でレポートを出してもらつても、締め切り日の23時台に駆け込みでどんどん送られてきます。ギリギリまでやつてあるからそくなてしまふんでしょう。

私もリモート期間は大学に行く必要がないので夜更かしてしまったり、朝も起きるのが遅くなってしまうことがあります。なるべく生活リズムを保てるように、毎日勉強する時間を設けるようにしていましたが、自宅だけにいるとなかなか集中できないので、近くの図書館を利用するなど、勉強するスイッチを切り替えるのには苦労しました。



学生をフォローするわけではありませんが、教員は自分の科目だけを考えています。一生懸命になてしまふところがあります。学生は渡された資料を家で見ながら課題をしますが、一限目から四限目まで全部入っていることがある。それを一人でやるのは結構な時間を取られるしきついはずです。

個人的には基本的に対面講義の方がいいと思っています。大学に行く必要があれば朝早く起きる習慣はつきますし、先生が話しながら板書されると要点がわからやすいので、リモートで資料をいただいて要点を拾うより、理解しやすいと感じます。また実験をして、講義で学んだことを実際に見たり、触ってみると理解が深まることもあります。ただし、すべてを対面講義で受けていると、基礎的な科目などはリモート講義の方がいいなと思ったこともあります。



※2021年7月末の時点での情報をもとに作成しています。最新情報は名城大学ホームページにてご確認ください。

理工学部2021

11学科の学びと教養教育のご紹介

世界的な偉大なる研究者の志を引き継ぐ次代を担う人材を育成。



名城大学理工学部 学部長
齊藤 公明

青色発光ダイオード、リチウムイオン電池、カーボンナノチューブ、医療機械工学などで著名な研究者を擁する本学部は、国内外で高い評価を得ています。95年の伝統をもとに最先端の教育・研究を展開し、産・官学界とも連携して、産業技術の世界的な集積地である中部地区で地域活性化にも貢献しています。昨年来の「コロナ禍においては対面・遠隔ハイブリッド授業を整備し、学生は対面受講した授業を自宅PCで復習用に視聴するなど、個々に応じて学びを深めることも可能です。世界とつながる環境のもと、多角的な視野を備えた自発的な人材へと成長してください。

電気電子工学科

科学技術のキーテクノロジーを担う電気電子技術者・研究者へと成長。



田崎 豪 研究室

高精度カメラやセンサを備えたロボット開発。

本学科では、「エネルギー・環境」「電子物性・デバイス」「システム・情報通信」「電子生命情報」の4つの教育・研究分野を柱に、基礎学力と専門能力をバランス良く修得します。近年、情報通信分野が注目されていますが、本学科ではソフトにもハードにも強い人材を養成します。なお、企業が大学院修了者を積極採用する傾向にある昨今、大学院に進学し、高度な専門知識に加えてリーダーシップ・課題解決能力・コミュニケーション能力を身につけ、社会をリードする人材を目指すことをお勧めします。



情報工学科

高い技術で社会や産業の発展に貢献する「本物の情報技術者」を育成。



米澤弘毅 研究室

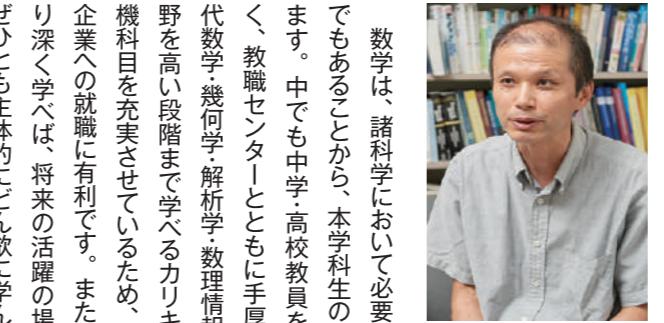
各方面からニーズの高い大量情報解析を扱う。

高度情報化社会と言われる久しい昨今、情報技術に精通した人材は、ますます強く求められています。本学科では、さまざまな分野で使われている多様な情報技術を体系的に学修できるよう「情報デバイス」「情報処理」「情報メディア」「情報通信」の4つのプログラムを用意しており、学生は希望のプログラムを選択して学びを深めます。複数のプログラムの修得も可能です。また、学習相談ほか学生サポートも充実させています。ご家庭の方々も含めて相談を活用し、能動的に学んでいただきたいです。



数学科

主体的に学び、教員やIT系企業ほか多様な分野で活躍できる人材に。



鍛治俊輔 研究室

多様なジャンルの基礎となる確率論を探究。

現代社会においては、人工知能（AI）技術のひとつであり、人間のように「コンピュータが学習して判断する」「ディープラーニング」が注目されています。こうした技術の基礎となっているのが確率論です。本研究室には確率論に関心を持つ学生が集っており、基礎問題から徐々に高度な問題に取り組んでいきます。教員志望、大学院進学、一般企業への就職と、それぞれの進路に応じた指導やアドバイスを行つております。研究を通して学生自身が主体的に考える力を伸ばし、それぞれの将来で身につけた力を活かして活躍することを願っています。



教養教育長
土屋 文

教養教育

大学での専門的な研究に向けてだけでなく人としての基礎となる重要な学び。

理工学部の基礎科目は、数学や物理のほか、外国语や体育、哲学や心理学など多彩です。専門教育とは関係ないようで実は、専門外の知識や経験が研究を進めるヒントとなったり、英語が資料購読や国際学会での発表の際に役立つなど、教養教育は間違いなく「考えて身につける」ことを意識して学んでもらいたいと思います。教養教育は専門の学びのベースであり、社会人基礎力ともなる重要なものです。

交通機械工学科

機械工学の基礎と応用技術を身につけ、
未来の交通機械を担う技術者に。

本学科では、自動車、航空機、鉄道車両などの交通機械をベースにし、時代の要求に応える「知的ものづくり」を掲げ、設計・製作などのハード面に加えて制御などのソフト面も学ぶ教育研究を行っています。また、海外でのインターンシップ、海外の大学とのPBL課題解決型学習も行っています。それにより、ものづくりに必要な機械工学の基礎学力と応用技術を身につけ、安全、環境などの社会の「一歩に応える創造力とグローバルな視野を備えた技術者を育成します。大学院で専門性を高め、より高度な技術者を目指すことも勧めています。

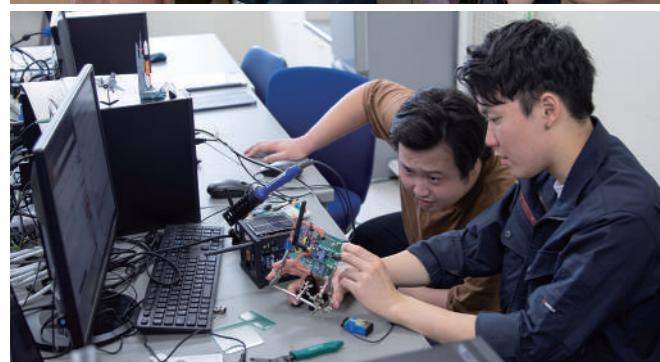


学科長
中島 公平

宮田喜久子 研究室

手のひらサイズの人工衛星を宇宙へ。

本研究室では、小型宇宙機システムおよび構成要素の設計開発と制御を柱に、人工衛星の小型化・自律化など、次代の宇宙機開発を支える技術についての研究を行っています。小型軽量などの条件を満たす形状記憶合金アクチュエータの研究開発や、制御技術の検討ほか、対象分野は多岐にわたります。学生たちは、軌道力学や宇宙環境の数理モデルリングなどを学びつつ、太陽電池とバッテリーによる充放電システムやカメラ、GPSなどを備えた超小型の人工衛星模型を実際に組み立てるなどして自発的に学んでおり、柔軟な思考力と実行力を身につけています。



機械工学科

機械工学の基礎から応用まで段階的に学び、
社会に貢献できる技術者として成長。

機械工学は自動車、鉄道、飛行機、工作機械、医療、環境、エネルギーなど、世の中のほとんどすべてのモノとサービスに通じ、社会を支えてきました。一方、IoT(モノのインターネット)時代といわれる今、情報と機械工学の融合は第4次産業革命といわれるまでになっています。本学科では社会の変化に対応しつつ、「考え方(知的体力)」を身につける基礎科目と、「ものごとを実現する実践力」を身につけるための体験・実感型の実習科目を充実させており、自ら考え行動できる技術者へと導きます。



学科長
松田 淳

川村洋介 研究室

よりエネルギー効率の良い冷凍空調のために。

エアコンや冷蔵庫などの冷凍空調機器に関して、熱流体力学的観点から、エネルギー効率を向上させる技術開発を目指して研究しています。一般的な冷凍空調機器では内部を流れる冷媒が相変化を起こすため、数値解析だけでは解明できることも多く存在します。また、当研究室で主に研究している動力回収装置の一種であるエジェクタでは超音速の流動現象も関わってくるため、困難を極めます。そこで、本研究室では学生と共に手作業で製作した装置を用いた実験からの実現象の把握を第一に考え、新たな技術開発に挑んでいます。



応用化学科

実習や実験を通じて、自ら考え
自発的に行動する能力を身につける。

応用化学科は、ナノ材料や環境エネルギーなど、今後ますます社会で必要となる分野の研究に取り組んでいます。(合成化学)・物質・材料科学)・環境・エネルギー・材料)の3領域を設け、物質や現象を「原子・分子レベルで理解すること」を目標に、実習・実験にポイントをおいた学修体系で各領域の基礎を修得します。実体験を通して問題解決能力や「コミュニケーション能力、さらにはグローバルな視点も身につけ、技術者や研究者として、世の中に有用な物质・材料の開発を進める」ことを目指します。

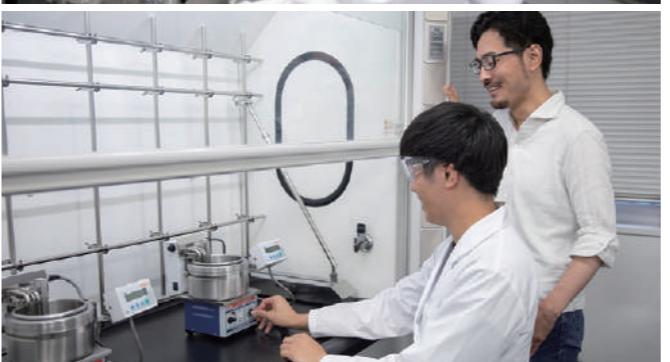


学科長
丸山 隆浩

田浦大輔 研究室

らせんのバネ構造を利用した新素材の開発。

DNAの二重らせん構造はよく知られるところです。こうした高分子のらせん構造や機能的特徴に着目し、革新的な機能性材料の開発に取り組む研究室です。人工的にらせん分子をつくり出し、らせんが外的な刺激を受けてバネのように伸び縮みする特性を活かした新素材を生み出して、学部内の他学科とも連携しながら実用化へつなげることを目指しています。新素材の可能性に関する興味を持つ学生たちは、実験を通して知識・スキルとともに自発性を身につけています。大学院で研究成果を出し、高く評価される人材へと成長してもらいたいと願っています。



材料機能工学科

世界水準の学修環境のもと
材料分野の技術者、研究者を養成。

ワールドクラスの研究者を擁する本学科では、材料分野の将来を担う人材育成のために、重要科目では講義と演習をセットにした履修科目を設定して、基礎理論の理解と実験実習による実践力を養成します。学生は最先端の装置を使い、手厚い指導を受けながら、プレゼンテーションやディスカッションの能力も培い、社会に巣立ちます。また、研究開発分野での活躍を目指す大学院進学者が多いのも特徴です。学生との個別面談には力を注いでおり、ご父母との交流を図りたいと考えています。



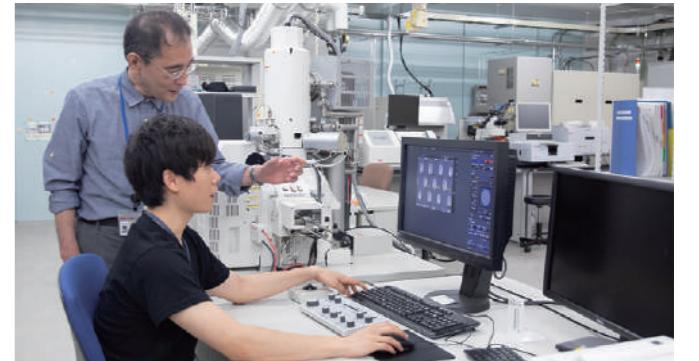
学科長
六田 英治

研究室 ピックアップ

上山智 研究室

ガリウムナイトライドの可能性を追求。

半導体ナノ構造技術と光デバイスへの応用を研究しています。青色LEDの材料であるガリウムナイトライド(II塩化ガリウム、GaN)の柱状微小結晶であるナノワイヤを生成し、エネルギー効率の高い新たな半導体レーザを開発したり、さらには革新的なセンシングデバイスの開発などを行うことを目標としています。学生たちは、自ら課題を設定してアプローチする中で論理的思考力を高めたり、企業との協同研究で社会人基礎力を身につけています。多くは大学院に進学し、学会発表や論文発表を通じて、より高みを目指しています。



建築学科

多様な学びや交流を重ね、
次代を創るレジリエンスな人材へと成長。

建築は、人の生命を守り、生活・文化の礎ともなるものです。また、学問領域はエンジニアリングからアートまで広範囲に及びます。そのため本学科では、建築の幅広い領域について基礎知識の修得を図ります。併せて実習や調査研究、フィールドワークなどを通じて、建築の第一人者から一般の生活者まで多様な人々と交流します。「コミュニケーション」「コラボレーション」を重ねて、つくる側、使う側双方の思いを知り、物事を多角的かつ客観的な視点で捉えて対応できる「しなやかさ」を身につけています。



学科長
高井 宏之

米澤貴紀 研究室

古い建物に目を向け、声を聞き、次代に活かす。

神社仏閣を訪ねて魅力に接しているのは、外国人観光客ばかりではありません。特に近年、古い建物や街並みに関心を示す日本の若い世代が増えているのは嬉しいことです。本研究室では、築百年以上の木造建築から昭和の鉄筋建築まで、古い建物の価値や建築技法を理解して次代へと引き継ぐべく、諸活動を開催しています。学生たちは、資料を読んだりフィールドワークを行ったりしながら学習します。古い優れた建築物との対話を通じて得た「気づく」経験を基に、新たな視点から社会の諸課題に取り組める人材へと成長することを願っています。



環境創造工学科

広く社会で求められる人材へと成長し、環境技術の技術革新を目指す。

「21世紀は環境の世紀」と言われ、環境をとりまくさまざまな課題への関心が高まっています。本学科では、「持続可能な経済社会システムの構築」に貢献できるような教育体系を編成し、基礎学力を重視した指導を行っています。また、施工管理技士やオートクマネージャーなどの各種資格取得や、専門性を高める大学院進学への支援も充実させています。環境という多様な学びを通じて、多角的な視点と自ら考える力を身につけ、将来は環境技術のイノベーションを目指して活躍してもらいたいと考えます。

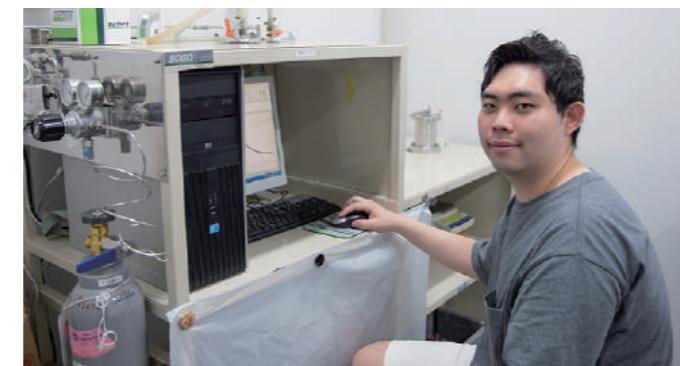


学科長
三宅 克英

片桐誠之 研究室

汚水から水とエネルギーを創り出す。

高度水処理技術および水資源循環利用技術の開発を通じて、汚水の再生利用を目指す研究室です。汚水からワイルス・病原性細菌・ナノ粒子の懸濁物などを除去する高度分離技術や、微生物を利用した生物・分離融合型水処理技術などを開発し、処理水質に応じた再生水の燃料化し、汚水からエネルギーを創り出す技術の研究も進めています。学生は独自の研究テーマに取り組んでおり、夢中になって新事実にたどり着くような充実した研究生活を送れるよう、サポートしています。



社会基盤デザイン工学科

21世紀型災害が多発する現代、そして未来に目を向けた社会基盤の整備を担う。

社会基盤とは、人々が安全で快適に暮らせるための施設や仕組みです。本学科では、社会基盤の要である「まちづくり」「設計施工・維持管理」「防災減災」「自然環境・景観」を軸に教育を開拓し、社会基盤を整えるために必要な人材を育成しています。社会基盤施設デザインにおけるキーワードは「公共性」「総合性」「長期性」です。先人たちが築いてきた快適な社会整備への志を引き継ぎ、学生たちが徳・知・技を兼ね備えたシビルエンジニアへと成長することを願って、教育サポートを行っています。

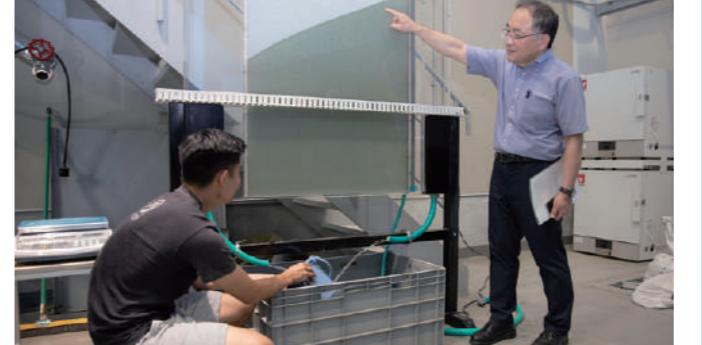
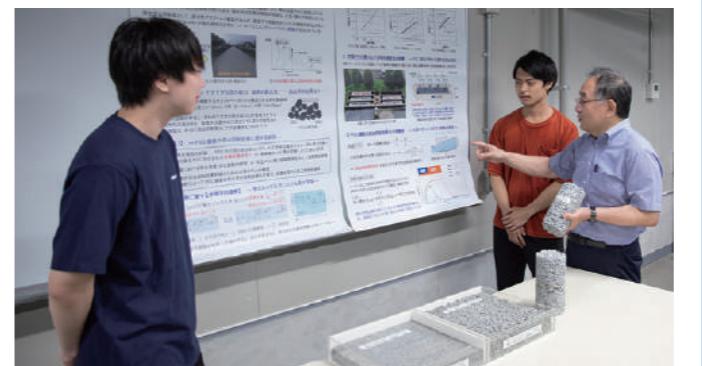


学科長
石川 靖晃

原田守博 研究室

ポーラスコンクリート舗装の雨水流出抑制効果。

近年、都市部ばかりでゲリラ豪雨に伴う水害が頻発しています。雨水対策のひとつに透水性アスファルト舗装がありますが、耐久性の観点から、新たにポーラスコンクリート（POC）舗装が注目されています。POCは碎石をセメントで連結した材料で、連続した粗大空隙により非常に大きな透水能力をもちます。当研究室ではPOCの材料の非線形透水法則を理論的に明らかにするとともに、実物大のPOC舗装を屋外に5種類建設し、模擬降雨を与えた浸透流出実験によってPOC舗装の雨水流出抑制効果を評価する水理モデルを構築しています。



メカトロニクス工学科

幅広い知識と視野を備えた
メカトロニクス的思考の人材を養成。

メカトロニクスは、電気・機械・制御・コンピュータ技術といった分野の融合であり、日本の産業を支える重要なものとなっています。本学科では、幅広いジャンルの基礎知識を学びつつ、各分野の知識・技術を有機的に結合させた充実の実験・実習による実感教育で、段階的に知識・スキルを高めます。学びを通じて俯瞰的にシステムを捉えて自由な発想ができる「メカトロニクス的思考」を備えた人材を養成します。また、社会の要請に応えてより高度な技術者を目指すべく、大学院進学を勧めています。



学科長
井上 真澄

研究室 ピックアップ

関山浩介 研究室

人とロボットがシームレスにつながる社会。

人とロボット、そしてロボット同士の協調システムの開発に取り組んでいます。現実空間の情報をサイバー空間に取り込んで分析し、世界に反映させる「サイバーフィジカルシステム」により、例えば人が手を伸ばす延長のような自然な感覚でロボットが実際の物をつかむ、といった動作の実現を目指すのです。学部生が自発的に院生に質問するなど、学生たちは意欲的に課題に取り組んでおり、トライ＆エラーを重ねながら成長しています。



電磁波の発見と電波の定義

1888

1888年、ドイツのハインリヒ・ヘルツが放電実験によって、電磁波の存在を確認しました。電磁波とは、「空間を秒速30万kmで直進する、電気的・磁気的な振動」と説明できます。これは、「電気と磁気の波」ということになり、そこには周波数(1秒間に振動する回数)・波長(1回の振動の長さ)・振幅(振動の強さ)というものが存在することを発見。そのような電気と磁気の波(電磁波)のうち、波長が0.1mm以上のものを「電波」と呼びます。



ハインリヒ・ヘルツ
(1857-1894) ドイツ

1906

ラジオの誕生

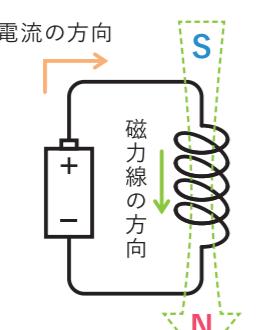
幼いころ感じていた、ラジオが鳴る不思議な感覚を思い出しながら、鉱石ラジオを例に挙げ、そのしくみや歴史について見ていくましょう。

ラジオの誕生と鉱石ラジオのしくみ

コイル

コイルとは、導線をぐるぐる状に巻いたものを指します。ここに電流を流すと、コイルのまわりにたくさんの磁力線(磁束)が発生します。この磁束をもったコイルは、電流の変化を妨げる性質に変化します。電気が流れようすると、「流すまい」とし、電流が減ると「流し続けよう」とする性質を持ちます。この性質はコイルの自己誘導と呼ばれ、ラジオに欠かせないものです。

アンテナで捕らえた電波は常に電流の向きが変化する交流電流です。周波数が高いほど流れにくく、周波数が低いほど流れやすいということになります。

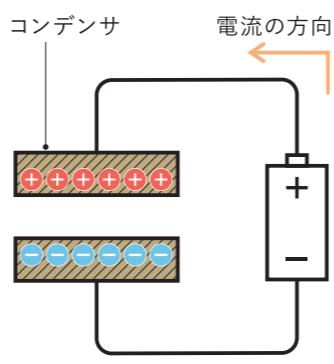


可変コンデンサ

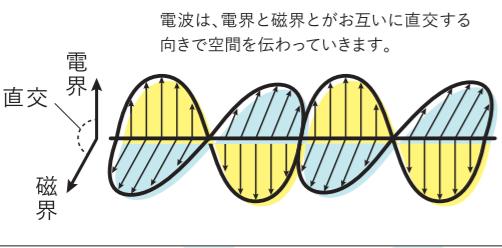
コンデンサとは簡単にいうと絶縁物によって隔てられた2枚の電極板です。ここに電池などの直流電流を流すと、それぞれの電極板に電気が蓄えられ「充電」されていきます。充電中は電気が流れ、蓄えないと電流は流れなくなります。

コンデンサに流れる電流の向きを変えると、充電していた電気は逆向きに流れ特徴があり「放電」状態になります。この特性から、直流電流はコンデンサの容量までしか流れませんが、逆に電流の向きが常に変わることで交流電流では、充・放電がくり返され、流れ続けることになります。

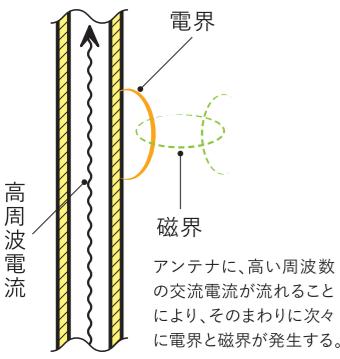
コンデンサは、周波数の高い電流ほど流れやすく、周波数の低い電流は流れにくいのが特徴です。



電波



アンテナ

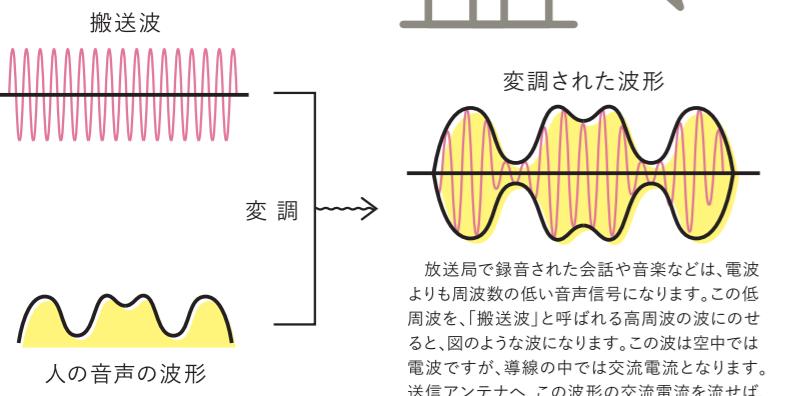


電波塔



1920年
イギリス製の
鉱石受信機

放送局

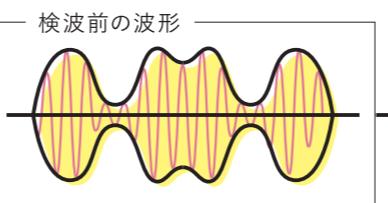


検波

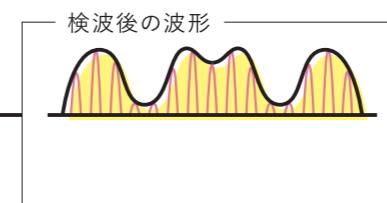
コイルとコンデンサを通して電流は、次に検波の工程に移ります。この「検波器」がラジオの心臓部といえます。この工程では、音の情報がのった高い周波数の波から、音の波の形だけを取り出します。この役割を担うのが「鉱石」や「ゲルマニウムダイオード」です。

放送局で発信された電波は上下対称な形をしており、そのままイヤホンやスピーカーに通しても、プラスとマイナスで打ち消し合い、音にできません。そこで、検波器を担う鉱石やゲルマニウムダイオードに通し、波形の半分をカットすることで音として聴こえる電流となるのです。

検波後の電流は、その強弱にしたがってイヤホンやスピーカーの振動板をふるわせ、ようやく音となって聴きることができます。

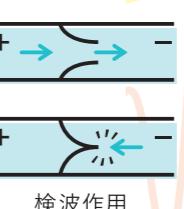


検波器



黄鉄鉱
磁気鉱

検波器に磁気鉱や黄鉄鉱などの鉱石を使用するものを「鉱石ラジオ」といいます。鉱石に針をあてると、電流のプラス側がマイナス側のどちらかの電流をカットする性質があり、そのしくみは電流の逆流を防ぐ弁のようなものです。これを「整流作用」や「検波作用」といいます。現代では、電子部品である半導体によってこのような作用を持たせています。



検波作用

理工学部後援会の活動

二年ノーマル社会の
後援会を目指して

名城大学理工学部後援会
会長 鶴田 英孝

令和3年度会長に選出されました鶴田でございます。後援会会員ご父母の代表として、できる限り尽力してまいりますので、ご支援、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、後援会の行事も例年通りの開催ができない状況であり、今後の見通しも不透明です。しかしながら大学も昨年9月よりいち早く対面講義を再開し、ご父母の皆さまや学生さんのご希望に添えるよう様々な施策を打っております。

そんな中、積極的に行事を開催することは感染のリスクを伴いますが、後援会としては、皆さまのご期待に応えられるような活動を、大学・学部と十分に協議をして、安全に最大限配慮し、実施してまいります。

今後の予定として、1年生のフレッシュマンセミナー、延期になつている2年生のフレッシュマンセミナーについて、学部で適切な事業計画を考えいただき、実施していきたいと考えております。

さらに、卒業時の卒業パーティーの援助や卒業記念品の贈呈までの後援会活動は入学から卒業まで幅広い支援を行います。ご父母の皆さまに対しましては、昨年度は電話懇談のみだった地区懇談会も対面での実施を行う予定です。さらに各種セミナーなどさまざま行事も感染症対策をして開催しますので、皆さまのご参加をお待ちしております。なお、当会では専用の事務局も設置し、常勤の職員もおりますので、ご子弟に関する些細なご相談などでもぜひ後援会を利用していただきたいと思います。

様々な制約がありますが、全国の大学の先駆けとなる活動を推進し、会員の皆さまにご満足いただける後援会を目指していきますので、よろしくお願ひいたします。

④ 理工学部に関係する諸団体との連携強化

理工同窓会・技術士会等、
諸団体と連携を密にして、
後援会活動の多角化を図ることを目指しています。

後援会の組織図

令和3年度
理工学部後援会
専門担当委員会
会長 鶴田 英孝

企画担当委員会

役割 後援会を運営するための予算編成と事業計画を推進する

- 予算編成 ●会則 ●定期総会
- 地区懇談会 ●フレッシュマンセミナー
- ご父母のための進路セミナー

委員長 伊藤 毅 副委員長 斎藤 信仁

委員 尾上 賢一 丹羽 広志 内田 智洋 國枝 直人
神谷 浩基 幸島 憲一 阿知波 孝文 小篠 広樹
本庄 則夫 伊藤 直之 藤本 裕之 杉浦 博之
大脇 宏太 高木 宏明 小嶋 健司 鈴村 尚之
池田 一成 高地 夏樹 黒川 高徳 泽田 知希
原田 拓 原田 夏樹 古田 貴幸

編集担当委員会

役割 後援会自主活動の報告並びに学部の状況を会員に周知させる

- 理工学部紹介DVDの制作について
- 後援会会報誌「Scope」の発行について
- 後援会ホームページの制作について
- 個人情報保護について

委員長 大橋 健二 副委員長 大野 誠

委員 福井 秀樹 濑野 宏 佐藤 一成 佐藤 智洋
板谷 勝治 伊藤 真佐男 山本 巨 浅田 恵明
宮田 茂治 尾島 義敬 熊本 孝 木場 勤 小倉 永好
仲野 高志 岩田 来 河野 雅人 玉腰 哲典
山下 智 高瀬 繼夫 名和 裕城 本杉 武

福利厚生担当委員会

役割 後援会として学生に援助し得る福利厚生事業を推進する

- 学生育英救済制度実施 ●災害見舞金制度実施
- 学生奨励制度実施 ●家庭教育支援制度実施
- 学生課外活動援助

委員長 三浦 純一 副委員長 加藤 友聰

委員 松野 忠良 辻 敏行 大川 智 早川 貴理
奥石 將次 國枝 郁照 山迫 加藤 久視 林 千博
松井 信博 小林 弘和 吉田 行徳 堤 康人 中谷 嘉伸
深見 佳博 原 喬志 谷口 誠 原 雄二 乗富 仁志
米津 幸一 岸 勝俊 原 嘉志 奥村 嘉章

卒業生 インタビュー

令和2年度卒業式は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、天白キャンパス名城ホールに代表学生や学内関係者を集めて挙行しました。その様子は事前収録され、YouTubeにて限定配信されました。学位記授与式は令和3年3月17日、学科別に天白キャンパスの各教室で開催されました。

**卒業後も学びを続け、
人の役に立つ
仕事をしていきたい。**

**研究を突き詰めて
学会で発表し、
就職にもつなげたい。**

どのような研究をしていますか？

実験です。特に2年次以降は、1年次の基礎的な学びをもとに、どんどん実験が本格化していくので、手応えを感じていました。

就職

朝日インテック株式会社

国分 綾乃さん

応用化学科

卒業



カーボンナノチューブの生成に関する研究に携わっています。高校時代から化学が好きで、大学で無機化学や電気化学の基礎を興味深く学んだことが、カーボンナノチューブの研究につながっています。

大学院進学を考えたのはいつですか？

入學後、徐々に進学を考えるようになりました。就職で有利に働くという実験プランを立てて実施していくのですが、大脇健史教授はいつでも相談すれば実験に対してアドバイスをくださり、心強かったです。

就職活動について教えてください。

名城大学生だけに向けて開かれる学内企業説明会で、興味のあった医療系の企業を知り、第一志望となりました。希望通りに就職できて嬉しいです。コロナ禍で、リモートでの就職面接を経験しました。面接前は非常に緊張しましたが、親から「大丈夫」と声をかけてもらい、力を出せました。

今後の目標をお聞かせください。

就職先は医療機器の開発・製造・販売を行う会社だけに、社会人として人のお役に立つ仕事をしたいです。そのため今後も勉強し続けます。

進学

名城大学 大学院
理工学研究科 応用化学専攻

柄澤 周作さん

応用化学科

卒業



フレッシュマンセミナー

充実した大学生活を送るために

例年は大学入学直後の4月に行われますが、
今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
令和3年9月と10月に開催いたします。

なお、感染状況によっては、予定を延期する場合があります。



セミナーの日程

日程①

9月18日土 9:10~12:20

対象学科 交通機械工学科／メカトロニクス工学科／社会基盤デザイン工学科／建築学科

日程②

10月2日土 9:10~12:20

対象学科 数学科／情報工学科／材料機能工学科／応用化学科

日程③

10月2日土 13:10~16:20

対象学科 電気電子工学科／機械工学科／環境創造工学科

セミナーの内容

学科長 講話

大学での学びを知ろう (約40分間)

※ 内容は変更になる場合があります。

今までの高校生活とは違う、専門性の高い学問を学ぶにあたり、各学科長からそれぞれの分野に即した講話があります。

講座

講師による マナー講座 (約140分間)

マナー講座では、学生としての倫理感を学びます。学びに対する意欲や姿勢などを身につけ、実りある大学生活をめざします。

また、大学には教授や講師、職員をはじめ、幅広い年齢や国籍の学生が在籍しています。そういった人々と円滑に関係を築いていく重要性などを、楽しみながら学びます。

マナー講座では、『ビジネスマナー』と『情報モラルと情報セキュリティ』に関する冊子を、後援会から一年生の全学生に進呈します。



フレッシュマンセミナーの一環として、TOEIC®テストを受験します。

11月13日土 13:00~15:30

就職活動に必須となるTOEICスコアを1年生の段階から意識していただくため、受験料を後援会が負担し、TOEICテストを受験します。今後、2年生においてもTOEICテストを受けられるように計画を進めています。



受験対象は
1年生
全員



新入生にとって、本セミナーはとても大切な行事であり、その後の大学生活の充実に欠かすことのできない体験のひとつです。新たな仲間や教員、先輩とのつながりを深めながら、大学生活の意義を知り、未来への期待を高めることを目的としたセミナーです。

本年度は、新型コロナウイルスの懸念がありますが、感染拡大防止対策を講じながら開催します。

なお、感染状況によっては予定を延期する場合があります。



セミナー概要

天白キャンパスにて各学科3グループに分けて半日、研修を行います。

- 大学での学びを知ろう (学科長講話)
- マナーを身につけ、「できる」大学生になろう！ (マナー講座)

※ 写真は2019年開催の様子です。

コロナ禍における就職活動の現状

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、急速に変化する就職活動の進め方や今後の企業側の対応など、企業の採用担当者をゲストに迎え、就職活動の現状を伝えていただきました。

令和3年度は、新型コロナウイルス蔓延以前と同様のタイミングでの開催を予定していましたが、感染再拡大の状況を鑑みて、急遽オンライン開催となりました。コロナ禍での就職状況、大学院進学についての情報のほか、企業の採用担当者の方々からはオンライン面接の実情など具体的なお話をお聞きすることができます、有意義な時間となりました。当日のライブ配信のほか、7月5日まで視聴可能であつたため、より多くのご父母の方にご覧いただくことができたようです。



令和3年度進路セミナー ライブ配信



例年なら6月後半に行う本セミナーですが、令和2年度は「コロナ禍の影響を受けて11月に延期され、大学施設見学ツアーなどを除いた形での開催となりました。当日は、就職活動の現状について説明があったほか、「W-ite!コロナの採用活動」というテーマで、4社の企業採用担当者をお招きしてパネルディスカッションが展開されました。ご参加のご父母からは「大学キャンパスに足を運び、リアルな話を聞けたのは良かった」という声が聞かれました。また、ライブ配信も実施されました。



マスク姿でパネルディスカッションに耳を傾ける、静かな中にも 熱気に満ちた会場内のご父母の皆さん



ご参加いただいたご父母の声

やつと大学に足を運べた
「コロナ禍で入学式もなかつた1年生の親です。ようやく子供が通常大学に来ることができました。就職にも関心を持っているので、セミナーでのお話を参考にしていきたいと思います。

就職状況を聞いて安心
先生から「名城大学理工学部の就職率は高い」と説明があり、企業の方からは「理工系学生の採用は減らさない」と聞いて、安心しました。

インターンシップについて知る
インターネットに参加して就職につなげるなど、親世代の就職活動とは大きく違うと再認識することができました。

わが子はノンビリしすぎ?

3年生の親です。セミナーに参加して、わが子の就職に向けての動きは遅いようだと知りました。一方で

企業の声が参考になる
子供の希望を尊重したい

子供が大学院への進学を希望しているので、進学や院卒業後の就職について聞いておきたいと思い、参加しました。

企業の人事担当者の率直なお話を聞けるのは、こういう場だからこそだと思います。コロナ禍での採用の実際や、今後の採用計画など、リアルな情報をいただき、参考になります。



就職・大学院進学の現状を理解する絶好の機会

理工学部生の就職事情や進学についての解説、学生との接点が多い大学職員によるディスカッションなど充実したセミナーで、毎年参加されるご父母もいらっしゃいます。昨年度と今年度の様子に沿って主な内容をご紹介しましょう。

ご父母のための進路セミナー



鶴田智子さんの一日

私は交通機械工学科の3年生で、両親と社会人の姉、大学4年の兄の5人家族です。最近は、普通に通学できる良さをあらためて感じています。

こんな大学生生活を
送っています！



開催の目的

参加対象者／理工学部全学年のご父母 会場／天白キャンパス 共通講義棟北1階 名城ホール

学びの施設を見学する

来春、地下1階・地上7階建ての研究実験棟IVが、研究実験棟IIと去年3月に完成了した研究実験棟IIIの間に竣工予定です。完成後は理工学部の研究室・実験室・演習室などとして使われます。そのような各種研究施設の見学ツアーを学科ごとに実施します。研究内容についての説明を聞いたり、教員の指導のもとで大学院生のサポートを受けて実験に取り組む学部生たちの様子を目にする機会もあります。理工学部生の日常に接することができ、ご父母の方に毎年大変ご好評いただいております。

大学院で学ぶ意義を考える

一般には、大学卒業後は就職して社会に出るものと思われがちです。しかし、大学院へ進学するという道もあります。特に理工系においては、企業側が大学院卒を重用する傾向にあることから、就職を見据えた上で大学院に進学する学生が多く存在します。名城大学は大学院理工学研究科を備え、多彩な分野で最先端の研究を開拓しています。名城大学大学院では学業成績および人物優秀な学生に対して奨学制度を設けており、セミナー当日は、大学院進学についての説明も行います。

就職活動の現状を知る

インターネットもES(エントリーシート)もなかった親世代に対して、現在では、活発化するインターンシップや通年採用の動き、さらにはコロナ禍で定着したオンライン面接など、就職活動は様変わりしています。親として、未知なる子ども世代の就職活動に不安を覚えるのも無理はありません。そこで当セミナーでは、就職活動全般の流れと大学の就職サポート体制、企業が求める人物像や学生たちの率直な思いなど、リアルでためになる情報を伝えていきます。

例年の
セミナー
の内容

学科別懇談

学科別の会場に移動した後、学科長ご挨拶に続いて、学科の教育方針や就職状況、大学院進学についての説明を行います。ご父母からの疑問・質問にお答えする時間もご用意しています。



全体懇談

理工学部後援会長、理工学部長、理工同窓会長のご挨拶に続いて、理工学部における最近の就職状況や大学院進学についてお話しします。



大学施設見学ツアー（希望者のみ）

学科別のグループに分かれて、最新の研究機能を備えた研究実験棟IVや学生が所属する学科の実験施設等を見学し、研究内容についての説明を受けます。



パネルディスカッション

キャリアセンターの担当者が大学としての就職活動へのサポート体制の数々をご紹介します。昨年度および今年度はその後、4社の企業採用担当者をお招きし、新型コロナウイルス感染拡大に伴う就職活動の現状や企業側の対応などを伝えていただきました。



地区懇談会

先生とじっくり話せる貴重な機会



地区懇談会は、学部の先生方の協力のもとに実施しています。
ご父母の皆さまと先生方が直接、交流を深める貴重な機会となります。
今年度は昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
例年とは異なる形式で開催します。

参加対象者／理工学部 全学年のご父母

名古屋 津 大垣 浜松

参加お申込み方法 理工学部後援会ホームページ <http://www.meijo-rikokoen.jp> よりお申込みください。

会場にお越しいただく「対面懇談」と、ご自宅で参加できる「電話懇談」のどちらかをお選びいただき、

「参加お申込み」専用フォームに必要事項をご記入の上、**9月14日(火)**までに送信してください。

時間ならびに懇談教員の指定はできませんので、ご了承ください。



対面懇談／各会場にて1組につき30分間の懇談です。

後日「入場券」を郵送いたしますので、ご来場いただく日時をご確認ください。また、資料は当日お渡しします。

電話懇談／ご自宅にて電話で30分間の懇談です。

9月中旬に「成績表」、9月30日(木)までに「地区懇談会資料」「就職情報」「電話懇談時間確認票」が届きます。

対面懇談 スケジュール



① 動画を視聴／10月1日(金)公開

ホームページ掲載の「理工学部後援会長・学部長ご挨拶」「教務および就職関係説明」の動画を事前に必ずご視聴ください。

※視聴には、パスワードが必要です。

※パスワードは「電話懇談時間確認票」に明記します。

② 当日準備／9月末にお届け

「地区懇談会資料」「就職情報」「電話懇談時間確認票」「成績表」の4つの資料をお手元にご用意ください。9月30日(木)までにお届けします。

※成績表は、9月中旬に別途緑色の封筒でお届けします。

③ 電話懇談／30分間

「電話懇談時間確認票」に記載された日時に、登録されたご父母の電話番号へ担当教員が直接お電話します。



① 地区懇談会専用DVD上映／30分間

「入場券」に記載の日時の5分前にお越しください。
「理工学部後援会長・学部長ご挨拶」「教務および就職関係説明」の動画をご覧いただきます。



② 個別懇談／30分間

先生に直接、ご子弟の今を聞き、知ることができる大変貴重な機会です。

※詳しくは本誌に同封されているパンフレット「地区懇談会のお知らせ」をご覧ください。

※コロナ禍の状況により「対面懇談は中止」とし「電話懇談のみ」とする場合があります。

※対面懇談開催の有無は、ホームページへの掲載と同時にそれぞれ個別に登録されたアドレスにご連絡します。最新の情報を得るために、常にメールのご確認をよろしくお願いいたします。

※本誌記載の情報は7月31日(土)現在のものです。

今年度の地区懇談会はコロナ禍に配慮し、
対面懇談と電話懇談をお選びいただけます。

対面懇談 先生方と会場で直接会ってじっくりお話しすることができます。

津会場 9月25日(土) ホテルグリーンパーク津 津市羽所町700 全学科

大垣会場 9月26日(日) クインテッサホテル大垣 大垣市宮町1-13 全学科

浜松会場 10月3日(日) ホテルクラウンパレス浜松 浜松市中区板屋町110-17 全学科

名古屋会場 10月10日(日) 名古屋ガーデンパレス 名古屋市中区錦3丁目11-1
数学科／情報工学科／電気電子工学科／材料機能工学科

名古屋会場 10月16日(土) 名古屋栄東急REIホテル 名古屋市中区栄3丁目1-8
社会基盤デザイン工学科／環境創造学科(環境創造工学科)／建築学科

名古屋会場 10月17日(日) 名古屋ガーデンパレス 名古屋市中区錦3丁目11-1
応用化学科／機械工学科／交通機械工学科／メカトロニクス工学科

電話懇談 先生方とご自宅にて電話でじっくりお話しすることができます。

10月10日(日)
数学科／情報工学科／電気電子工学科／材料機能工学科

10月16日(土)
社会基盤デザイン工学科／環境創造学科(環境創造工学科)／建築学科

10月17日(日)
応用化学科／機械工学科／交通機械工学科／メカトロニクス工学科



※掲載写真は令和元年度の様子です。

令和2年度のコロナ禍の電話懇談に ご参加いただいたご父母の声

※令和2年11月開催の「ご父母のための進路セミナー」にご参加いただいたご父母にお話を伺いました。

丁寧な説明を直に
お聞きすることができます。
ホツとしました。

コロナ禍で入学式も参加できず、この先、就職はどうなるのかといった関心もあって、電話懇談の申込みをしました。履修のこと、単位のことなども聞けて、ホツとしました。

時間オーバーにも
対応していただけて
感謝しています。

教職課程や就職状況について、大学院進学に必要とされる成績など、時間内に聞き切れませんでした。いつたん電話を切った後、折り返し電話でお答えいただけ、ありがたかったです。

限られた時間を
無駄にしないために
質問事項を用意。

事前に、お聞きしたいことを用意して電話懇談に臨みました。「もう少し、時間がほしかった」という思いはありますが、子どもから聞いていないことも知ることができ、よかったです。



令和元年度の通常の対面懇談に ご参加いただいたご父母と先生の声

大学生生活や
院への進学、就職について
お聞きしたい。

現在1年生の子どもは、大学院進学を志望しています。家に届いたこの冊子で地区懇談会を知り、就職活動と研究活動の両立はどうなるか教授にお尋ねしたいと思い、参加を決めました。

わが子の先輩にあたる
ご家庭の親御さんの
お話も参考になる。

子どもの大学生活や授業の様子を先生にお聞きできるチャンスなので、連続して参加しています。同じ学部の親御さんにも就職活動のサポートなど気軽に聞けるのが嬉しいですね。

学生それぞれの
状況に沿って
アドバイスします。

対面懇談では、つまづく前の手立てや、もっと伸びるためのアドバイスなど、学生個々の状況に応じて話します。全体としては、心配しそぎの親御さんが多いように感じますよ。



例年の 地区懇談会 の内容

受付

受付を済ませて全体懇談会場へ
向かいます。



理工学部紹介DVD上映

映像を通して、各学科の研究内容や学内施設、先生方のご活躍ぶりや学生たちの学部での日常の様子をることができます。



例年は、名古屋をはじめ全国各地で開催され、ご父母の皆さんに好評いただいております。

全体懇談

理工学部後援会長のご挨拶に続いて、学部長から理工学部の研究活動の現状や施設の充実についてほか、名城大学並びに理工学部全体の説明があります。



学科別懇談

学科別に分かれて、教務関係や就職、大学院進学などについての説明を受けます。



個別懇談・待合懇談

別室にて個別懇談を行います。個別懇談の順番が来るまで学科別懇談会場では、先生がご父母の質問に丁寧に答えてくれます。



家庭教育支援セミナー

多感な青年期の心の理解を深める

ご父母の皆さんに、家庭教育の重要性について
再確認していただくとともに、ご子弟の悩みごとに 対応する能力を
身につけていただきことを目的として、各地での講演会や、
学内での心理学講座を実施しています。ぜひともご活用ください。

家庭に活かす 心理学講座

当講座は心理学を中心とした内容をご父母の皆さまにご提供し、それをご家庭に活かしていただき、よりいっそうの教育力向上を目指す目的で開設されました。心理学については初学者にもわかりやすく、初步から解説します。

心理学等の学問的内容の理解をし、家庭教育に活用していただくことは重要ですが、さらにこの講座を受講したことにより、ご父母世代の「自分探し」、また子育てが終わってからの、これから続していく質の高い人生への手掛けりとしていただけます。

名城大学 天白キャンパス
11号館 504教室・第一会議室など
令和3年7月～令和4年2月 全17回

● 担当講師

吉住隆弘 先生
中京大学 心理学部 心理学科 教授

鈴木亮子 先生
桜山女子学園大学 人間関係学部 心理学科 准教授

吉田琢哉 先生
岐阜聖徳学園大学 教育学部 准教授

川島一晃 先生
桜山女子学園大学 看護学部 看護学科 准教授

信太寿理 先生
中京学院大学 短期大学部 保育科 専任講師

後藤綾文 先生
岐阜聖徳学園大学 教育学部 専任講師

酒井麻紀子 先生
中部大学 非常勤講師

吉本直美 先生
名城大学 非常勤講師

[受講時間] 各回 13:00～16:15(休憩15分)



家庭教育支援セミナー 講演会

優秀な講師を全国各地に派遣し、気軽な講演会、フリーディスカッションなどを通じて家庭教育の重要性を認識していただき、ご父母の皆さまが身近な相談役としてご子弟の悩みなどに対応する能力を身につけていただくことを目的としています。

このセミナーは全国の大学に先駆けて名城大学が開講し、文部科学省、地方自治体、マスコミなども大変注目しており、毎年多くのご父母の方が参加しています。講演会は何回でも受講できますので、よりいっそう内容が深まり、参考にしていただけます。

今年度もコロナ禍の中ではありますが、
名古屋・浜松・津の各会場にて
たくさんのご父母にご参加いただきました。

講演テーマ 社会人としての印象を上げる 対人コミュニケーション



吉澤寛之 先生

岐阜大学教育学部 准教授
学位/博士(心理学)
専門/社会心理学

【主要論文・著書】
◎ゆがんだ認知が生み出す反社会的行動
吉澤寛之、大西彩子、G.Gini、吉田俊和
北大路書房 2015年(編著)
◎養育・しつけが反社会的行動に及ぼす
弁別の影響
吉澤寛之、吉田琢哉、原田知佳、浅野良輔、
玉井楓一、吉田俊和
2017年(論文)ほか多数



講演テーマ 生涯発達—新たな自分との出会い



平石賢二 先生

名古屋大学大学院
教育発達科学研究科 教授
学位/博士(教育心理学)・臨床心理士
専門/生涯発達心理学

【主要論文・著書】
◎新・青年心理学ハンドブック
福村出版 2014年(共編著)
◎心の専門家養成講座第7巻
学校心理臨床実践 ナカニシヤ出版
2018年(共編著)ほか多数



- 今年度の「家庭教育支援セミナー講演会」は終了いたしました。
- 「家庭に活かす心理学講座」の参加お申込み受付は終了いたしました。
また来年度にぜひご予定ください。

※掲載写真は令和元・2・3年度の様子です。

学生奨励表彰式

学生たちの健闘と成果を二重より祝福

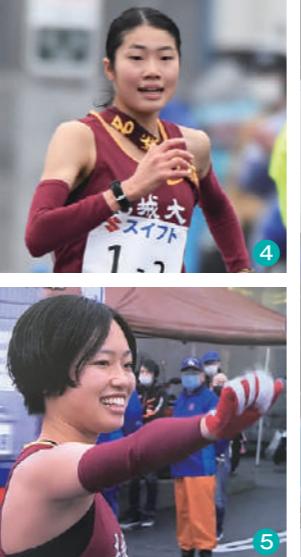
女子駅伝部3年連続の
学生奨励表彰受賞
おめでとうございます。

コロナ禍において
さまざまな活動が制限された中で
名城大学女子駅伝部は
モチベーションを維持し、
杜の都駅伝4連覇、
富士山女子駅伝3連覇と
3年連続での二冠を
成し遂げています。

女子駅伝部員で理工学部生の
和田有菜さん、鴨志田海来さんも
大活躍し、令和2年度の
学生奨励表彰者に選ばれました。
そんな二人の素直な思いや
今後の抱負をお届けします。



右／和田有菜さん
左／鴨志田海来さん
(現在4年生)
2021年7月6日
第2グラウンドにて



① 第38回 全日本大学女子駅伝対校選手権大会(杜の都駅伝) 団体優勝 ② 2020 全日本大学女子選抜駅伝競走大会(富士山女子駅伝) 団体優勝
③ 富士山女子駅伝 2区の和田さんから3区の鴨志田さんへ襷をつなぐ ④ 2区を走る和田さん ⑤ 和田さんを待つ3区の鴨志田さん

3年連続の学生奨励表彰者に 選ばれましたね。

和田 駅伝レースで結果を出したこと
が評価されたの表彰ですが、駅伝は、
チームの仲間や支えてくださる方々が
いるから立ちません。改めて皆さん
に感謝したいです。

鴨志田 入学以来、駅伝部の活動を第
一しながらも、学生として、勉学にも
励んできました。その姿勢が報われた
という思いがあります。

和田 私も文武両道を目指していま
た。1、2年次は勉強についていくの
が大変で、思わず涙するほど必死でし
たが(笑)、「今しか学べない」と思い、頑
張っています。

鴨志田 私は模型づくりなどの課題が
大変でした。「中途半端でいいのか?」と
先生に叱咤激励され、走りも勉強もや
り切ってこられました。

コロナ禍をどのように過ごし、 何を感じましたか。

和田 去年の夏ごろから徐々に、細心の
注意を払った上で競技会が開催される
ようになってきました。大会出場とい
う目標があると、力が湧きます。杜の
駅伝の開催決定も嬉しかったですね。

和田 4年生として、部長としてチー
ムを引っ張っていく覚悟です。学生ラ
ストイヤーを、「4年連続二冠達成」で
飾り、後輩たちに襷を渡したいです。
さらなる活躍をお祈りいたします!

和田 私は現在負っているケガの回
復を図りながら、最後の夏を充実した
ものとして、来るシーズンへの準備を
していきたいと思っています。

鴨志田 私は現在負っているケガの回
復を図りながら、最後の夏を充実した
ものとして、来るシーズンへの準備を
していきたいと思っています。

鴨志田さんへ襷がつなぎました。

鴨志田さんは、まずメンバーに選ばれ
たことが嬉しかったです。「絶対トップ
での襷リレーになる」と確信していく
別な思いがありましたね。

和田 「日本一のため」という思いはも
ちろん、同期・同学部の仲間への襷渡し
ですから、「海来に襷を!」と、やはり特
別な思いがありましたね。

和田 笑顔で受け取れました。



令和2年度 理工学部後援会 学生奨励制度表彰者

(学年は令和3年2月現在のもの)

学術関係

数学科	3年 鈴木 大樹	3年 永田 琉星
	3年 森下 司温	3年 荒川 功輔
情報工学科	3年 秋吉 慶太	3年 小川 悠太
	3年 佐治 篤	3年 山守 一輝
電気電子工学科	3年 藤田 幸平	3年 日置 孝輔
	3年 山平 華穂	3年 岡崎 竜也
材料機能工学科	3年 伊井 詩織	3年 小林 憲汰
	3年 近藤 涼輔	3年 國枝 夕夏
応用化学科	3年 鈴木 康正	3年 小川 拓己
	3年 伊藤 正樹	3年 小林 海斗
機械工学科	3年 伊藤 海	3年 天弘 篤秀
	3年 清水 麻佑	3年 吉田 俊輝
交通機械工学科	3年 大木 康平	3年 川瀬 朱香
	3年 河添 悠大	3年 田中 沙織
メカトロニクス工学科	3年 青木 洋樹	3年 畠中 優希
	3年 清水 瑞世	3年 柴垣 輝
社会基盤デザイン工学科	3年 山下 隼史	3年 河村 佳奈
	3年 道下 桜太郎	3年 宮崎 凌介
環境創造学科	3年 大竹 智晴	3年 森原 瞳
	3年 伊藤 竣輝	3年 永倉 佑真
建築学科	3年 出口 鈴	3年 三好 もえか
	3年 南 ひかる	3年 伊藤 結飛

スポーツ関係

● 体育会 アメリカンフットボール部 【表彰者選出基準 1】
数学科1年 三浦 侑 東海学生アメリカンフットボールリーグ1部秋季公式戦 団体 優勝

名城大学理工学部後援会 学生奨励制度表彰規定

- 目的
- 適用範囲
- 審査方法及び機関
- 審議時期
- 奨励方法
- ① 表彰者選出基準

この制度は、名城大学理工学部の学生で、人物・学業共に、優れた者あるいはスポーツ並びに文化活動において、大学の名声を
とくに高めた者に対し、その功績をたたえるとともに、本人をはじめ他の学生の今後の励みになることを念願して設立する。
名城大学理工学部に在籍する学生。
理工学部長の推薦により、理工学部後援会福利厚生委員会において審議決定する。

区分	資格	基準	年間引当数
学術関係	個人	3・4学年に在籍する者のうち、人物・学業共に優秀な学生で各学科ごとに推薦された者。	1学科4名以内
スポーツ関係	個人又は団体	1 名城大学体育運動部に所属し、東海大学選手権大会又はリーグ戦等に於いて優勝したチーム。又は個人。若干名 2 全国的大規模における競技会に於いて3位以上に相当する賞を受けた個人又は団体。 3 前1・2号優勝者以外で個人賞として特別に表彰された者。 4 体育会運動部主将として著しく部の発展に貢献した者。但し在学中一回限りとする。	
文化関係	個人又は団体	1 名城大学文化クラブに所属し、東海又は中部大会以上の競技会に於いて優勝した個人又は団体。若干名 2 前号以外で、全国的大規模における競技会に於いて3位以上に相当する賞を受けた個人又は団体。	

- 上記区分以外で、会長若しくは学部長の推薦により、後援会福利厚生委員会が妥当と認めた者に対しても、上記区分に該当する者と同様に表彰することができる。
- 前項①②共、後援会費納入会員の子弟とする。
- 表彰者氏名及び該当事項を公示し、後援会委員会の席上において表彰する。
- 昭和57年4月1日付をもって施行する。
- 附則 平成5年10月21日一部改正 平成10年3月24日一部改正 平成11年6月4日一部改正 平成25年1月30日一部改正 以上

※コロナ禍に配慮し、令和2年度の学生奨励表彰式は元年度につづき開催を中止させていただきました。

学生奨励制度は、学術・スポーツ・文化の各分野において
めざましい活躍をしたと認められる
令和2年度は、個人50名・2団体が選ばされました。



富士山女子駅伝では和田さんから
鴨志田さんへ襷がつなぎました。



その他の活動紹介

学生とご父母をはじめ細やかに幅広くサポート

理工学部後援会では、本誌面でご紹介してきた諸活動のほか、
様々な支援・援助活動を行っています。

理工学部後援会 定期総会の開催

令和3年4月24日(土)11時から令和3年度名城大学理工学部後援会定期総会を開催いたしました。コロナの影響で、当日は一般の会員ご父母はライブ配信という形になりましたが、多くの方に視聴いただきました。議案はすべて可決され、令和3年度の会長には、鶴田英孝氏(交通機械工学科3年父母)が選出されました。

理工学部後援会ホームページの制作

後援会活動や大学についての最新情報を迅速にご父母の皆さんに提供するため、ホームページを制作しております。「ご父母のための進路セミナー」、「地区懇談会」、「家庭教育支援セミナー」への参加お申込みもホームページから行うことができますので、ぜひご利用ください。また、「フォトアルバム」には活動の様子を掲載していますので一度ご覧ください。



理工学部紹介動画・DVDを制作

大学の様子を撮影し、名城大学理工学部を紹介する動画を制作しています。この動画は毎年開催される地区懇談会などで上映したり、DVDを父母に配布しています。

会報誌「Scope」の発行

後援会活動の紹介、キャンパス、ご子弟の様子、ご父母の皆さまの声などを掲載しています。



TOEIC®受験援助

令和3年12月11日(土)に、本学で実施するTOEIC-IP試験について、理工学部3年生は全員無料で受験できます。



卒業記念品贈呈・ 卒業パーティー援助

会員ご子弟の卒業生全員に対し記念品を贈呈しています。



難関資格取得者に 記念品を贈呈

学生が取得した資格の中で、難関資格を取得した学生に対し記念品を贈呈します。



学会発表の援助

学会や研究会で発表する学生へ旅費や参加費を援助しています。

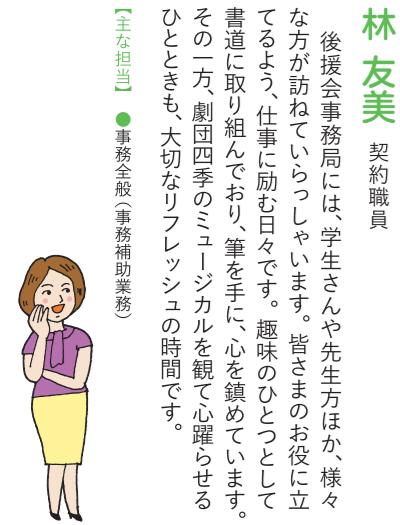


学生用図書の援助

学生の勉強の参考となる図書の購入を援助しています。

こんにちは、理工学部後援会事務局です！

理工学部後援会事務局は常勤職員3名が常駐しています。事務局は11号館2階(11-221室)にあります。後援会に対して、ご意見などありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。また、ご子弟の学生生活等について、不安などありましたらご相談に応じます。家計が急変された方も遠慮なくご相談ください。なお、ご相談内容については秘密厳守いたしますので、ご安心ください。



【主な担当】
●事務全般(事務補助業務)

後援会事務局には、学生さんや先生方ほか、様々な方が訪ねいらっしゃいます。皆さまのお役に立てるよう、仕事に励む日々です。趣味のひとつとして書道に取り組んでおり、筆を手に、心を鎮めています。その一方、劇団四季のミュージカルを観て心躍らせるひとときも大切なりフレッシュの時間です。

後援会業務以外にも研究者としての一面も持っています。人間科学博士を取得し、年に数回の学会発表もこなし、さらに多くの研究会にも参加しています。

自己研鑽に忙しいながらも、趣味の時間も大切にし、エネルギッシュに活動しています。

DVD・会報誌Scopeなどの広報関係
●後援会会計および事務全般
●地区懇談会・学生ナード・ご父母のための進路セミナー・家庭教育支援セミナーなど

吉本直美 会計幹事(事務局次長)
堀一貴 事務局長

人と話すこと、人と関わることが大好きな、明るい性格です。笑うことを第一に考え、落語や漫才などを見て、皆さまに笑ってもらえる話術を勉強しています。吹奏楽については、名城大学ではおそらく一番詳しいとの自負もあります。aikoファンであり、ライブの時に派手に踊っている姿は普段からは想像できません。また熱心な中日ドラゴンズのファンです。

【主な担当】
●後援会会計および事務全般
●地区懇談会・学生ナード・ご父母のための進路セミナー・家庭教育支援セミナーなど

Tel & Fax 052-831-9214 E-mail jimukyoku@meijo-rikokoen.jp 公式HP <https://www.meijo-rikokoen.jp/>

わからないこと、気になること、心配事は、こちらへご相談ください

ご父母の相談窓口

理工学部後援会事務局

Tel 052-831-9214 (直通)
「11号館」2階
月～金曜日 9:00～17:30

学生の健康相談 こころの相談

保健センター

Tel 052-838-2031 (直通)
「本部棟」1階
月～金曜日 8:50～21:00
(土曜日は17:20まで)

学生の進路 キャリアプランの相談

キャリアセンター

Tel 052-838-2040 (直通)
「タワー75」4階
月～金曜日 8:50～18:30
(土曜日は17:20まで)

成績・履修などの相談

学務センター(理工学部)

Tel 052-838-2023 (直通)
「タワー75」3階
月～金曜日 8:50～18:30
(土曜日は17:20まで)

奨学金などの相談

学務センター(生活支援G)

Tel 052-838-2028 (直通)
「タワー75」4階
月～金曜日 8:50～18:30
(土曜日は17:20まで)

令和3年度 名城大学カレンダー 8月～3月

令和3年7月31日現在の情報です。最新情報は名城大学HPをご覧ください。<https://www.meijo-u.ac.jp/>

2021
8月

上旬 オープンキャンパス
未定 夏季集中講義期間
8日～17日 窓口閉鎖期間
中旬～下旬 定期試験成績発表
下旬 追・再試験

9月

上旬 追加履修登録期間
14日 後期授業開始日
18日 フレッシュマンセミナー①(午前)
22日 開学記念日
下旬 9月卒業式

10月

2日 フレッシュマンセミナー②・③(午前・午後)

11月

3日 大学祭準備
4日～6日 大学祭
7日 大学祭後片づけ
13日 TOEICテスト(1年生)

2月

上旬 定期試験成績発表
中旬 追・再試験
下旬 転学部等試験

3月

中旬 卒業式

12月

11日 TOEICテスト(3年生)
27日 年内授業終了日
28日～1月4日 窓口閉鎖期間

2022
1月

5日 授業再開
13日 後期授業終了日
11日～12日、14日 補講日(※)
17日～26日 定期試験(予備日 1月27日)

(※) 補講日(各学期2日間)以外にも、講義が実施される土曜日の4・5時限目などで実施。

都合により変更することがあります。変更がある場合は掲示等にて連絡します。

[表紙イラストレーション]
寺尾恵さんが描く
理工学部の学生たち

愛知県生まれ。2001年よりフランス・パリ在住。ティラー財団(パリ)会員、アソシエーションARTING(パリ)会員。42号から継続している名城大学のシンボル、タワー75が見える風景シリーズ。「年を重ねた男の人の人生がしっかり詰まった味のある皺が好きだから、いつもいつもオヤジを描く」という国内外で活躍中の、自称「オヤジ画家」である寺尾恵さんに、47号に続きオヤジではなく理工学部の若者たちをいきいきと描いていただきました。

Scope 48

名城大学理工学部後援会 会報誌 スコープ 2021

令和3年7月31日 発行

[編集] 名城大学理工学部後援会 編集担当委員会

[制作・印刷] 株式会社プリアートコーポレーション

[発行] 名城大学理工学部後援会事務局

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501

Tel 代表 052-832-1151 (内線 2580)

Tel・Fax 直通 052-831-9214

E-mail jimukyoku@meijo-rikokoen.jp

<https://www.meijo-rikokoen.jp/>



Meijo University
Faculty of Science and Technology.
Supporters' Association.

名城大学理工学部後援会

◀ 検索

